学校行事参加＋講演会＋在宅取組＋体験活動参加（小学校）

学　校　名	海津市立今尾小学校
実　施　日	平成 27 年 6 月 20 日（土）
会　　場	今尾小学校　体育館
参 加 人 数	439 名（児童 245 名・保護者 194 名）
学習課題（分野）	家族で防災について考えよう
運営者の願い	災害はいつ起こるか分かりません。もしもの時に備え、家族で防災について考え、話し合って頂く機会になるよう企画しました。事前に在宅取組として「我が家の防災」アンケートを実施し、家庭で防災について話し合う場を作り、土曜参観日と同日に開催することで、より多くの方に防災について意識を高めて欲しいと願いました。

学　習　の　内　容

＜防災について講演会＞

講師　海津市役所　危機管理課　吉村　和人　様

・第 1 部…　防災学習DVD 【地震だ！その時どうする？】の鑑賞

・大地震の被災地から(大地震が起きたらどうなる？)

・地震はなぜ起こるのか

・地震の時の行動

・どんな備えが必要か

・第 2 部…防災について講話 【地震から自分の身を守る】

1.クイズ（正解だと思うものに手をあげて下さい）

・100 日間に地震が起きる回数は？

① 10～100 回　②100 回～300 回　③300 回以上　　正解:③

・地震が起きたら？(逃げる場所)

①交番　②ガソリンスタンド　③コンビニエンスストア　　正解:②

POINT

「正解だと思うものに手をあげて下さい」と言った時、皆さんは片手をあげられました。それは「なぜ？」

「手をあげて」と言われたら、両手をあげる人はほとんどいません。理由は「いつもやっているから」

「命を守る訓練」いつもやっていないと正しい行動はとれませんよ！

2.地震からの身の守り方

・机の脚は必ず持つ

・姿勢を低くして、頭を守って、揺れがおさまるまで、じっとして

3.在宅取組「我が家の防災」アンケートの解説

1.緊急地震速報・緊急速報メールについて紹介

2.地震の時間割

・揺れは長くても2分程度

・頭を守る時は、風船に空気を入れるように頭を守るものと頭との間をあけて

3.地震の時の避難場所と食事

・非常食の試食　備蓄保存用パン「ミドリのサバイバルパンⅡ」配布

4.避難する時に持っていくものは？

・準備しておくものは、3日分の食事。非常持ち出し袋(リュック)に入りますか？

・自分や家族の必要なものを見極めて！水・食料・もう一つは？小さい子供がいれば粉ミルクかもしれません。持病があれば薬かもしれません。持てるものは限られています。今一度考えてみましょう。

＜参加者感想＞

・家庭ではなかなか時間をとって話をする機会がなかった為、大変貴重な時間になりました。

・非常持ち出し袋は用意してありますが、確認したら賞味期限が切れていて、日頃からの確認が必要だと思いました。

・子供が非常食を食べたことがないので、パンの試食ができてよかった。

災害時、必要な物を紹介

毛布・懐中電灯・ガスコンロ・ラジオ・ビニールシートなど

保存用パンをカットして配布

＜在宅取組型＞

在宅取組を取り入れ、土曜参観と同日に開催した。父親の参加も多く、非常時必要な物の確認など家族で話し合うよい場となった。